あ アウトドア

大台町　明和町　大紀町

三重県中南勢地域は、山・川・海の美しい自然に恵まれ、やりたいことを満喫できる懐の深〜いアウトドアフィールド。大勢で集まってワイワイやるのも楽しいが、ここではぜひ、このおおらかな自然に向き合って、全身で自然の力を感じてほしい。岩肌を叩きつける滝のしぶき、迫りくるような山の濃い緑、寄せては返す波の心地よい音…。キャンプ場のそばには小さな神社があることが多いが、自然とはつくづく神聖なものだと感じることができる。
さあ、休みの日ぐらい忙しい日常を忘れて、星空を見よう。自然と同化しよう。

あなただけの楽しさをプロデュース！

大台町観光協会アウトドアプログラム　Verde（ヴェルデ）大台町

中南勢地域が誇る美しき大自然で、いろんな遊びを楽しみたい!…とはいっても、準備もやり方も分からない初心者には、やっぱりハードルが高いもの。また、ベテランであっても、その土地に詳しくなければ、真の奥深さを理解することは難しい。兼好法師ではないが、「少しのことにも、先達（せんだつ）はあらまほしきことなり（何事にもその道に長けた案内人がいてほしいものである）」、なのである。

そんな賢明なるアウトドア挑戦者には、大台町観光協会主催のアウトドアプログラム「Verde(ヴェルデ)」がおすすめだ。
「Verde(ヴェルデ)」は、目的や体力レベルに合わせて、登山やサイクリング、ウォーキング、SUP（スタンドアップパドル）など自分の好きなメニューを選べて、さらに専門家（フィールドマイスター）のガイドつき。例えば、大杉谷を歩くトレッキングでは、岩盤をくりぬいた鎖場（くさりば）の点在する登山道やドキドキの吊り橋を歩きながら、途中でハンモックで休憩したり、宮川の美味しい水で淹れた珈琲を楽しんだり。宿泊のあるプログラムなら、満点の星空のもと、ナイトハイクへGO!!
そこでは、野生のシカやサルに出会えることもある。
非日常が現実になる、心躍るアウトドア体験に、あなたもハマってしまうかも…。

地元じゃ「夏の大定番」なのだ

大淀（おおよど）ふれあいキャンプ場
明和町

松林が続く白砂青松の大淀海岸をプライベートビーチ気分で満喫できるのが、隣接する「大淀ふれあいキャンプ場」。海水浴するもよし、海釣りに興じるもよし、BBQで盛り上がるもよし、様々な楽しみ方があなたを待ち受けている。

例えば釣りなら、キャンプ場から続く赤灯堤防の周囲は、石で囲まれており、投げ釣り客に人気のあるスポットだ。ここでは、シロギスやハゼを狙ってみよう。メバルやアジが釣れる時期には、夜釣りも楽しめるが、港内では投げ釣り禁止なのでご注意を。

この海岸は遠浅でテトラポットがあるので、波が穏やかで子ども達が安心して遊べる海水浴場であり、ウミガメの産卵スポットとしても有名。

他にも、スライダーのあるプールやナイターもできるミニゴルフ場を併設しているキャンプ場もあるので、こちらでも思いっきり外遊びを楽しめそうだ。

ダイナミックな自然を飽きることなく…！

おおみや青少年旅行村
大滝峡キャンプ場　大紀町

大滝峡自然公園内にある緑豊かなキャンプ場。春には、150本のソメイヨシノが咲き乱れる桜の名所として知られているが、ゴツゴツとした巨大な岩々としぶきをあげて流れる大内山川のダイナミックな姿も、また絶景だ。そして6月にはゲンジボタルが飛び交い、幻想的な風景を見せてくれるのも楽しみ。宿泊するからこそできる、ゆったりとした贅沢な時間を味わいたい。

また、キャンプ場内にある水戸神（みなとのかみ）神社では、毎年7月の第一日曜日に、大岩のくぼみに鮎を投げ入れ、今年の運勢を占う伝統的なお祭りが行われている。鮎が上手い具合に入ると「大吉～」。入らなかったら…「中吉～」。「中吉」確実の、実におおらかなお祭りである。この日は、キャンプ場で鮎の塩焼きの振る舞いや鮎釣りイベントも開催。この鮎釣りは、えさ釣りではなく、この地方独特の、鮎の腹に釣り針を引っ掛ける「しゃくり」という釣り方で行われるのもユニークだ。

一年中、自然とともに楽しめるキャンプ場へ、また今年も出かけよう。

Story で 紡ぐたび 47

アウトドア

写真で紡ぐたび

大台町のVerdeでのイチオシはSUP（サップ）と呼ばれる水上のアクティビティ。ボードの上に立って、パドルを使って漕ぐニュースポーツだ

日曜日～木曜日にバンガローを予約すれば、２割引きに。（GW、お盆期間は除く）これは行くしかない！

大紀町にある大滝峡は、清流が滝となり淵となってできた渓谷。遊泳禁止だが、見ているだけでも感動モノ！

コンシェルジュからのおすすめのポイント！

自然豊かな中南勢地域は、冒険心をくすぐるスポットや施設、イベントがいっぱい。山歩きや川遊びなど、気軽に参加できるとはいえ、準備はくれぐれも怠りなく。例えば靴は、どんな場所を行くのかによって履くものを選びましょう。標高の高い場所に行く場合は、でこぼことした石や岩があるので、靴底のかたいトレッキングシューズがおすすめです。日常履いているようなハイキングシューズだと、靴底が柔らかいため、バランスが取りにくくなり、ケガや疲れにつながってしまいます。しかし、コンクリートで舗装された道を長く歩くようなウォーキングの場合は、ハイキングシューズがラクですよ。合わない靴を履いていては、せっかくの楽しい気分も台無し。靴選びも慎重に！

コンシェルジュ
観光ライター　宍戸さん

スポット概要

Verde(ヴェルデ)
■住所　多気郡大台町佐原663-1
■営業時間　8:30~17:15(要確認・要予約)
■休業日等　年末年始
■料金・アクセス・駐車場
各体験プログラムにより異なるため
ウェブサイトをご確認ください。

大滝峡キャンプ場
■住所　度会郡大紀町滝原2500
■営業期間　4月下旬~9月末(要確認・要予約)
■休業日等　年末年始
■料金・アクセス・駐車場
ウェブサイトをご確認ください。

大淀ふれあいキャンプ場
■住所　多気郡明和町大淀
■営業期間　4月19日~10月13日(要確認・要予約)
■料金　観光三重のサイトでご確認ください。
■車でのアクセス・駐車場
伊勢自動車道・玉城ICから約20分
駐車場あり

このStoryを
スマートフォンでも
ご覧いただくことができます。

Storyで紡ぐたび ～もののあはれ中南勢ものがり～
http://story.kankomie.or.jp/